

3 令和7年度献血目標

本県では県内の医療機関で使用する輸血用血液製剤の需要見込み及び国が設定した原料血漿確保目標量を基に、日本赤十字社福岡県支部、福岡県赤十字血液センター、日本赤十字社九州ブロック血液センターとともに献血の目標量を設定し、計画的な献血の推進に努めることとする。

特に、医療需要に応じた採血区分の採血への協力を求めるとともに、総献血者数に占める若年層献血者の割合が減少していることから、総献血者数に占める年代別の構成比の平均化を図るため、福岡県赤十字血液センターと協議し、年代別献血者の目標数を設定することにより若年層献血者数の確保に取り組む。

また、献血の推進には市町村及び市町村献血推進協議会の役割が極めて大きいことから各市町村の移動献血目標を設定し、計画的で安定的な献血者の確保を図るものとする。

(1) 令和7年度福岡県献血目標

【表1 献血者数】

(単位：人)

区 分	採 血 所		移動献血車		合計	
	令和7年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標	令和6年度 目標
200mL全血献血	528	525	0	0	528	525
400mL全血献血	50,500	48,567	102,750	101,953	153,250	150,520
小 計	51,028	49,092	102,750	101,953	153,778	151,045
血漿成分献血	38,955	39,835			38,955	39,835
血小板成分献血	22,476	21,178			22,476	21,178
小 計	61,431	61,013			61,431	61,013
合 計	112,459	110,105	102,750	101,953	215,209	212,058
稼働日数・台数	採血所 5箇所 (献血ルーム) 延べ 1,810日		移動献血車 11台 延べ 1,791台			

【表 2 年代別献血者数】

(単位：人・%)

区 分	10代		20代		30代		40代以上	
	令和7年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標	令和6年度 目標
	10,563	10,367	35,128	35,128	40,946	40,946	128,572	125,617
構成比	4.9	4.9	16.3	16.6	19.0	19.3	59.8	59.2

【表 3 献血による採血量】

(単位：L)

区 分	令和7年度採血量目標	令和6年度採血量目標
全 血 献 血	61,405	60,313
小 計	61,405	60,313
血漿成分献血	22,542	22,957
血小板成分献血	12,406	11,818
小 計	34,948	34,775
合 計	96,353	95,088

(2) 市町村別献血目標人数

市 町 村 名				人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)	市 町 村 名				人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)
北 九 州 市				907,399	486,271	17,266	鞍 手 郡	小 竹 町		6,616	3,219	114	
福 岡 市				1,659,098	1,026,370	36,445		鞍 手 町		14,270	6,974	248	
大 牟 田 市				103,867	51,673	1,835	嘉 穂 郡	桂 川 町		12,284	6,313	224	
久 留 米 市				298,924	157,078	5,578	朝 倉 郡	筑 前 町		30,424	16,476	585	
直 方 市				54,755	29,225	1,038		東 峰 村		1,644	676	24	
飯 塚 市				122,934	66,918	2,376	三 井 郡	大 刀 洗 町		15,862	8,907	316	
田 川 市				44,197	23,004	817	三 潞 郡	大 木 町		13,369	7,343	261	
柳 川 市				60,906	32,301	1,147	八 女 郡	広 川 町		19,568	10,650	378	
八 女 市				58,141	29,163	1,036	田 川 郡	香 春 町		9,411	4,304	153	
筑 後 市				48,458	27,697	984		添 田 町		7,706	3,381	120	
大 川 市				30,667	16,089	571		糸 田 町		7,804	3,753	133	
行 橋 市				70,616	38,928	1,382		川 崎 町		13,753	6,556	233	
豊 前 市				22,716	11,251	400		大 任 町		4,805	2,196	78	
中 間 市				38,236	19,539	694		赤 村		2,537	1,145	41	
小 郡 市				59,454	33,731	1,198		福 智 町		19,901	9,698	344	
筑 紫 野 市				105,235	61,279	2,176	京 都 郡	苅 田 町		37,953	22,024	782	
春 日 市				109,668	66,180	2,350		み や こ 町		17,326	7,977	283	
大 野 城 市				103,799	62,260	2,211	築 上 郡	吉 富 町		6,320	3,429	122	
宗 像 市				96,844	52,810	1,875		上 毛 町		6,813	3,322	118	
太 宰 府 市				72,722	41,185	1,462		築 上 町		15,832	7,881	280	
古 賀 市				58,367	33,108	1,176							
福 津 市				69,106	37,614	1,336							
う き は 市				26,399	12,945	460							
宮 若 市				24,881	12,607	448							
嘉 麻 市				32,586	15,271	542	市 計		4,511,270	2,570,001	91,259		
朝 倉 市				48,097	24,677	876	町 村 計		587,182	323,604	11,491		
み や ま 市				33,520	16,411	583	県 計		5,098,452	2,893,605	102,750		
糸 島 市				100,473	55,145	1,958							
那 珂 川 市				49,205	29,271	1,039	※ 人口及び生産年齢人口は令和6年12月1日現在。(参考:福岡県「人口移動調査」)						
糟 屋 郡		宇 美 町		37,243	21,058	748	※ 献血目標数合計は、令和6年度福岡県の移動献血車による献血目標数。 ※ 各市町村の目標数は、移動献血車による献血目標数を各市町村の生産年齢人口に応じて配分したもの。						
		篠 栗 町		30,892	18,351	652							
		志 免 町		46,137	27,595	980							
		須 恵 町		29,006	16,174	574							
		新 宮 町		32,257	19,970	709							
		久 山 町		9,329	5,196	185							
		粕 屋 町		48,759	31,539	1,120							
遠 賀 郡		芦 屋 町		12,488	6,902	245							
		水 巻 町		27,604	14,789	525							
		岡 垣 町		30,820	16,200	575							
		遠 賀 町		18,449	9,606	341							

(3) 令和7年度原料血漿確保目標量

都道府県名	確保目標量 (L)
福岡県	55,454
全国計	1,240,000

原料血漿とは、血漿分画製剤の原料として使用される血漿で血液から有形成分(赤血球、白血球、血小板)を除いた液体成分である。

血漿中の血液凝固因子、アルブミン、免疫グロブリン等のタンパク質が抽出・精製され、血漿分画製剤として、血友病、感染症、自己免疫疾患、神経疾患等の治療に使用される。

血液法には献血による国内自給の基本理念が規定されており、輸血用血液製剤は1974年からすべて国内の献血によってまかなわれているが、血漿分画製剤についてはその一部を輸入に頼っている。特に免疫グロブリン製剤は、適応拡大による需要増加により、自給率が平成30年から毎年減少している。そのため、国が毎年年間の原料血漿確保目標量を示し、各都道府県の実態に即した確保目標量を設定している。本県においても目標量確保に努めており、国の令和7年度の原料血漿確保目標量は、1,240,000Lに設定され、うち本県は55,454Lが確保目標とされている。